

平成28年度
事業報告書
決算報告書

(第19期)

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

宇和海文化都市開発株式会社

八幡浜市向灘 2935 番地

平成28年度事業報告書

～はじめに～

平成27年9月末でレストラン事業の営業を終了し、28年度より外釣りのみの営業となりました。外釣りは毎年安定した集客が続いておりましたが、28年度は秋の釣りシーズンに釣果が伸びなかったことなどもあり、利用者が減少する結果となりました。また、以前は夏休みやGWなどは、家族連れが多く訪れていましたが、釣堀がなくなって以降この時期の集客の減少が続いています。28年度もこの状況の打開策を講じることが出来ず、赤字決算となりました。

現金及び預金残額についても年々減少しており、現在の経営状況が続くと数年後には資金が枯渇することも懸念されます。

～平成28年度実施サービス・イベント～

- ◎夏期の外釣り営業時間拡大（7時～17時） * 6～9月
- ◎サビキ釣りセット レンタル取扱い
- ◎冬期（1～3月）外釣りポイントカードポイント2倍サービス

会社概要

(1) 株主の状況

株主名	住所	株数	記号番号	取得年月日
八幡浜市	愛媛県八幡浜市北浜1丁目1番1号	820	(不)	H11.2.26
八幡浜漁業協同組合	愛媛県八幡浜市1522番地18	340	(不)	H11.2.26
ハーバーエンタープライズ株式会社	愛媛県八幡浜市字海老崎216番地4	200	(不)	H11.2.26
四国電力株式会社	香川県高松市丸の内2の5	60	(不)	H11.2.26
株式会社伊予銀行	愛媛県松山市南堀端町1番地	60	(不)	H11.2.26
株式会社愛媛銀行	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地	60	(不)	H11.2.26
愛媛信用金庫	愛媛県松山市二番町4丁目2番地11	60	(不)	H11.2.26

(2) 役員の状況

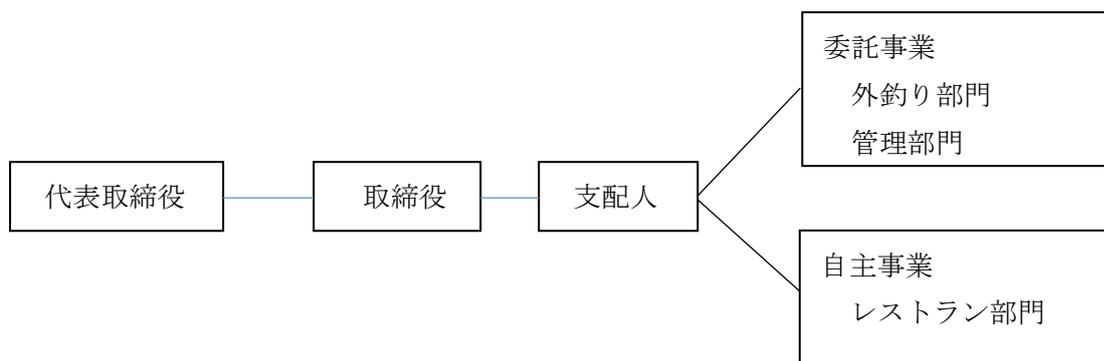
役職	氏名	現職名	備考
代表取締役	大城 一郎	八幡浜市長	
取締役	福島 大朝	八幡浜漁業協同組合代表理事	
取締役	谷本 訓男	ハーバーエンタープライズ社長	
監査役	山本 憲世	伊予銀行八幡浜支店支店長	

(3) 職員の状況

区分	27年度末	28年度		28年度末現在		
		増加	減少	男	女	合計
一般職員	0	0	0	0	0	0
臨時職員	3	0	0	3	0	3
計	3	0	0	3	0	3

27年9月末で支配人退職につき、現在臨時従業員3名による営業。

(4) 会社の機構



* 27年9月末で営業終了

(5) 施設の状況

名称	構造及び規模等	備考
浮消波堤	7基 L=280m	八幡浜市所有
連絡橋	L=81m H=40.5m W=2~6m	〃
イケス	観光用1基(〃) H13. 8月設置	会社所有
管理棟	RC3F 321.43㎡(管理棟315.09㎡、合併処理槽機械室6.34㎡)	八幡浜市所有
照明設備	橋上16基、斜張橋ライトアップ8基、駐車場照明6基 計:30基	〃
駐車場	海面掛け出し駐車場 60台 1,196㎡ 陸上山側駐車場 20台 264㎡	〃
橋上案内ボックス	1棟 W1F 15.14㎡	〃
倉庫兼休憩室	1棟 W2F 29.0㎡	〃
監視船	1隻FRP1.9トン 8.49m×2.07m×0.80m ヤンマー造船所 ディーゼルエンジン 登録番号3-72113 H6.10.31進水	会社所有
直売所	1棟 W1F 34.18㎡ 販売用ボックス 4.0㎡ H14. 3月設置	〃
海側駐車場横栈橋	栈橋12m×3m 渡り橋6m 昇降設備一式 栈橋8m×3m H13. 6月増設	会社所有
看板	伊予インター降り口 施設広告看板1台 3.5m×7m	〃
ステージ	駐車場横 10m×15.6m 156.0㎡ H16.5.31完成	〃

各事業の状況

1. 外釣り事業

26年度から、委託事業としては外釣りのみの営業となりました。釣り愛好者には八幡浜の釣りのひとつとして認知され、県内外から多くの釣り人が訪れています。しかし、28年度は、秋の釣りシーズンに釣果が伸びなかったことや消波堤の破損により釣り場が限られてしまったことなどの影響もあり、来場者が大きく減少する結果となりました。

以前は、外釣りを利用の場合は、道具・エサなどを狙いの魚に合わせてご用意いただくスタイルのみで営業いたしておりましたが、26年から利用者層を広げるためにサビキ釣りセットのレンタルとエサの販売を開始しました。また、初心者の方が利用される場合には現場係員がアドバイスをするようにしました。レンタルにつきましては、初心者やお子様だけでなく旅行途中で道具の持ち合わせのない方などの利用があり好評でしたが、夏場やGWなどもっと利用者を増やすようにPRを行うべきであったと反省しております。手軽で安全に海釣りを楽しめるというのが管理釣り場ならではの利点でありますので、今後もレンタルの利用を増やすよう努めていきます。

その他、ホームページでの毎日の釣果情報の発信は継続して行いました。自然相手の営業のため、年々変わる釣果や気象状況の影響を今後も受けていくことは否めませんが、今後も積極的な情報発信及び情報内容の充実などに取り組み、少しずつでも利用者が増えるよう努めます。

(税込)

	27年度売上	28年度売上
施設利用料収入	6,050,050	4,694,200
その他売上	413,550	434,432
委託事業売上計	6,463,600	5,128,632

*施設利用料収入は外釣り及び入場の利用料

2. 管理事業

28年度から従業員3名での営業となり経費削減に努めましたが、来場者の減少に加えて、エレベーターの故障や船の修繕など想定外の経費がかかり、赤字という結果になりました。人員が減ったため釣り大会など開催できなかったイベントもあり、次年度は手法を変えて新たなイベントを実施します。

資料

(1) 総入場者数の推移

月	営業日数	臨時休業	28年	27年	26年
4	24	2	308	648	732
5	26	0	507	882	1,065
6	26	0	257	534	561
7	27	0	234	654	730
8	26	0	489	1,067	1,183
9	24	2	503	1,147	986
10	25	1	676	880	1,065
11	26	0	496	570	1,495
12	22	5	408	426	637
1	18	6	280	293	450
2	19	5	196	187	359
3	25	2	192	235	477
合計	288	23	4,546	7,523	9,740

* 臨時休業・・・定休日以外で荒天などにより釣りの営業ができなかった日

(2) 入場者の内訳

月	入場	外釣り	月計
4	20	288	308
5	66	441	507
6	7	250	257
7	18	216	234
8	92	397	489
9	10	493	503
10	38	638	676
11	22	474	496
12	7	401	408
1	7	273	280
2	2	194	196
3	27	165	192
計	316	4,230	4,546
構成比	7.0	93.0	100
27年度	574	5,779	6,353
昨年比	55.1	73.2	71.6

(3) 直近5年の収支状況

単位:円

	収入	支出	差引	備考
平成24年度	37,278,058	44,149,232	△ 6,871,174	赤潮発生による釣堀生簀魚の大量へい死
うち委託管理料	13,357,143			
平成25年度	34,424,262	35,810,329	△ 1,386,067	年度末に釣堀営業終了
うち委託管理料	13,357,143			
平成26年度	14,753,512	43,201,603	△ 28,448,091	赤潮被害(平成24年度)および商品在庫との差額を損失計上
うち委託管理料	3,409,259			
平成27年度	10,888,129	12,096,818	△ 1,208,689	9月末にレストラン営業終了
うち委託管理料	3,409,259			
平成28年度	8,160,142	9,818,031	△ 1,657,889	
うち委託管理料	3,409,259			

決 算 報 告 書

第 19 期

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

宇和海文化都市開発 株式会社

八幡浜市大字向灘2935番地

貸 借 対 照 表

(単位：円)

宇和海文化都市開発 株式会社

平成29年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 6,642,689】	【流動負債】	【 304,530】
現金及び預金	6,276,599	預り金	32,330
前払費用	156,590	未払消費税	272,200
仮払税金	209,500	負債の部計	304,530
【固定資産】	【 32,086,049】	純資産の部	
(有形固定資産)	(30,022,478)		
建物	3,057,462	【株主資本】	【 38,424,208】
建物付属設備	162,709	[資本金]	[80,000,000]
構築物	17,267,478	[利益剰余金]	[Δ41,575,792]
車両運搬具	2	(その他利益剰余金)	(Δ41,575,792)
器具備品	9,534,827	繰越利益剰余金	Δ41,575,792
(無形固定資産)	(1,063,571)	(うち当期純損失)	(1,657,889)
電話加入権	68,571	純資産の部計	38,424,208
商標権	995,000		
(投資その他の資産)	(1,000,000)		
出資金	1,000,000		
資産の部計	38,728,738	負債・純資産の部計	38,728,738

損 益 計 算 書

(単位：円)

自 平成28年 4月 1日

宇和海文化都市開発 株式会社

至 平成29年 3月31日

科 目	金 額	
【売 上 高】		
売 上 高	4,748,733	
管 理 収 入	3,409,259	8,157,992
【売 上 原 価】		
仕 入 高	161,495	
合 計	161,495	161,495
売 上 総 利 益		7,996,497
【販売費及び一般管理費】		9,656,536
営 業 損 失		1,660,039
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	1,667	
雑 収 入	483	2,150
経 常 損 失		1,657,889
税引前当期純損失		1,657,889
当 期 純 損 失		1,657,889

販売費・一般管理費内訳書

(単位：円)

自 平成28年 4月 1日

宇和海文化都市開発 株式会社

至 平成29年 3月31日

科 目	金 額	
法 定 福 利 費	383,657	
雑 給	3,876,250	
燃 料 費	89,811	
地 代 家 賃	180,000	
水 道 光 熱 費	1,097,454	
消 耗 品 費	23,811	
賃 借 料	7,800	
支 払 保 険 料	137,938	
修 繕 費	1,151,098	
租 税 公 課	342,369	
減 価 償 却 費	296,896	
旅 費 交 通 費	151,435	
通 信 費	153,754	
支 払 手 数 料	333,839	
諸 会 費	27,500	
施 設 管 理 費	1,383,111	
雑 費	19,813	
合 計		9,656,536

決算審査意見書

平成28年度宇和海文化都市開発株式会社の決算は適正であり、その計数は諸帳簿、証書等と一致し、正確なものと認めた。

平成29年6月28日

宇和海文化都市開発株式会社

監査役 山本 憲世 